

京都SDGsパートナー登録証



洛西紙工株式会社は、
SDGs、CO₂ゼロに
取り組むことを宣言します。

●2030年のSDGs達成に向けた目指す姿と運営・事業方針●

ダンボール事業を通じ、優れたリサイクル性やCO₂排出量が低い等のダンボールの資材特性を活かし、資源循環型社会に貢献するよう業界内外を問わず連携しながら社会課題解決に取り組むことで、持続可能で豊かな社会（京都）づくりを目指します。

●SDGsに関する重点的な取組●

優れたリサイクル性を持つダンボールの資材特性を活かし、リサイクル不可能なもの（プラスチック等）をダンボールで代替する商品開発を行っています。また、大型梱包に木材ではなく強化ダンボールを使用することでコスト面のみならず、サプライチェーン全体でのCO₂削減に貢献しています。

未来を担う次世代人材育成のために、教育機関と地域企業が「共育」する産学連携の取組として、大学でのリカレント教育、中学での環境・志教育の実施やインターンの受入れ等を実施しています。また、障がいのある社員や高齢介護中の正社員を雇用し、誰もが個性や力を発揮できる労働環境の整備を実施しています。

イベントや展示会等の什器をダンボールで製造することで、組立・製造・運送コストを抑えながら同時にCO₂排出量の削減と資源のリサイクルを行っています。また、パートナーシップ構築宣言を行い、仕入先や取引先に対するフェアな取引や地域経済循環となる仕入と販売をしています。

●文化や地域活動に関する重点的な取組●

製造時に出るダンボール端材に新たな価値を生み、文化振興の一助になるとの考えから、福祉事業所へダンボール端材を提供し、ダンボールアートの創作に共創する等の取組をしています。

2023年9月29日

(登録番号:00266)

洛西紙工株式会社

代表取締役 小田幹夫



京都市長

門川 大作

